

ES/1 NEO

CSシリーズ

V05L22

移行手順書

目次

第1章	はじめに.....	1
1.1.	移行作業前の確認事項（必須）	1
第2章	移行手順	4
2.1.	セットアップの起動	4
2.2.	ES/1 NEO CS シリーズ セットアップの実行.....	5
2.3.	ライセンス期限延長.....	11
2.4.	ライセンス期限の確認	13

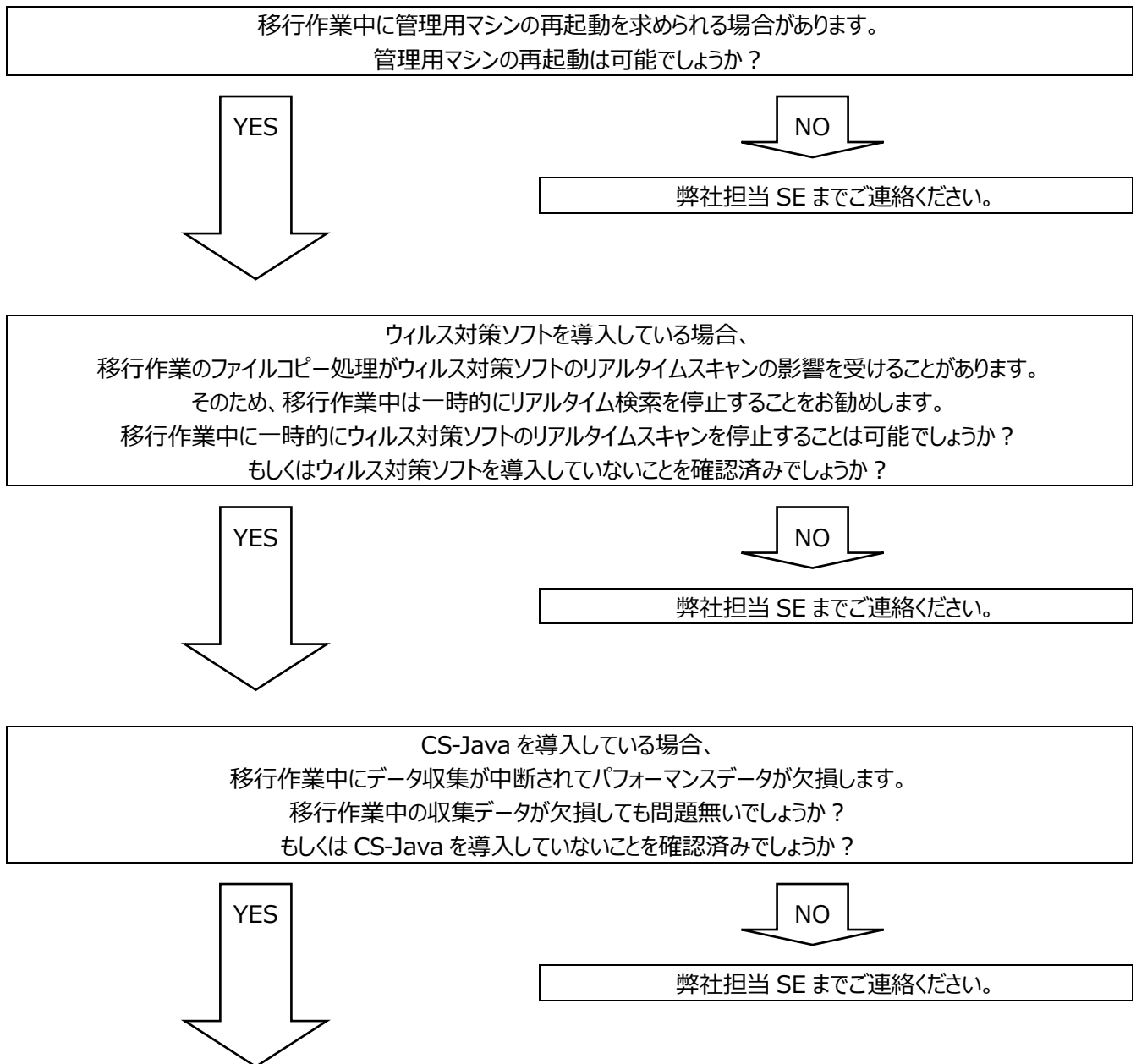
第1章 はじめに

本書では、ES/1 NEO CSシリーズの管理用マシンに既に導入されている旧バージョンのCSシリーズ製品を、以下の新バージョンへ移行するための手順について説明します。

・ES/1 NEO CSシリーズ : V05L22

1.1. 移行作業前の確認事項（必須）

ここでは、実際に移行作業を行う前に必ず確認していただきたい事項について記載します。下記のフローに沿って事前確認を行ってください。



CS-VMware を導入している場合、
移行作業中にデータ収集が中断されてパフォーマンスデータが欠損します。
移行作業中の収集データが欠損しても問題無いでしょうか？
もしくは CS-VMware を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

CS-Hyper-V を導入している場合、
移行作業中にデータ収集が中断されてパフォーマンスデータが欠損します。
移行作業中の収集データが欠損しても問題無いでしょうか？
もしくは CS-Hyper-V を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

CS-Virtage を導入している場合、
移行作業中にデータ収集が中断されてパフォーマンスデータが欠損します。
移行作業中の収集データが欠損しても問題無いでしょうか？
もしくは CS-Virtage を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

CS-Storage を導入している場合、
移行作業中にデータ収集が中断されてパフォーマンスデータが欠損します。
移行作業中の収集データが欠損しても問題無いでしょうか？
もしくは CS-Storage を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

CS-AWS を導入している場合、
移行作業中にデータ収集が中断されてパフォーマンスデータが欠損します。
移行作業中の収集データが欠損しても問題無いでしょうか？
もしくは CS-AWS を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

移行作業中は、Performance Web Service の機能（グラフのアップロードや閲覧）を利用できません。
移行作業中に Performance Web Service Uploader によるグラフのアップロードを行っていないこと、
および Performance Web Service を利用するユーザがいないことを確認済みでしょうか？
もしくは Performance Web Service を導入していないことを確認済みでしょうか？

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

.NET Framework 4.6.2 以上の導入が前提条件となります。
.NET Framework 4.6.2 を導入する場合、C ドライブ（システムドライブ）固定でインストールされます。
.NET Framework 4.6.2 を導入するために、C ドライブの空き容量が下記の条件を満たしているでしょうか？
管理用マシン 64bit OS 4.5GB

YES

NO

弊社担当 SE までご連絡ください。

「第 2 章 移行手順」に従って移行作業を行ってください。

第2章 移行手順

ES/1 NEO CSシリーズの管理用マシンに、Administrators グループに所属する CS シリーズ用ユーザ ID でログオンして移行作業を進めてください。

2.1. セットアップの起動

新バージョンの ES/1 NEO CS シリーズをインストールします。バージョンアップインストールでは、プログラムファイル/入出力データファイルの格納フォルダなどを変更せずに、既存の設定のままインストールします。

(1)ES/1 NEO CS シリーズのセットアップ「x:\¥V05L22R1¥Setup¥Autorun.exe」を起動してください。



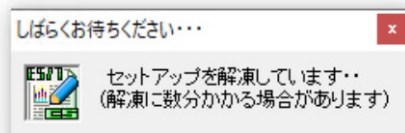
2.2. ES/1 NEO CS シリーズ セットアップの実行

(1)「セットアップ(S)」をクリックします①。

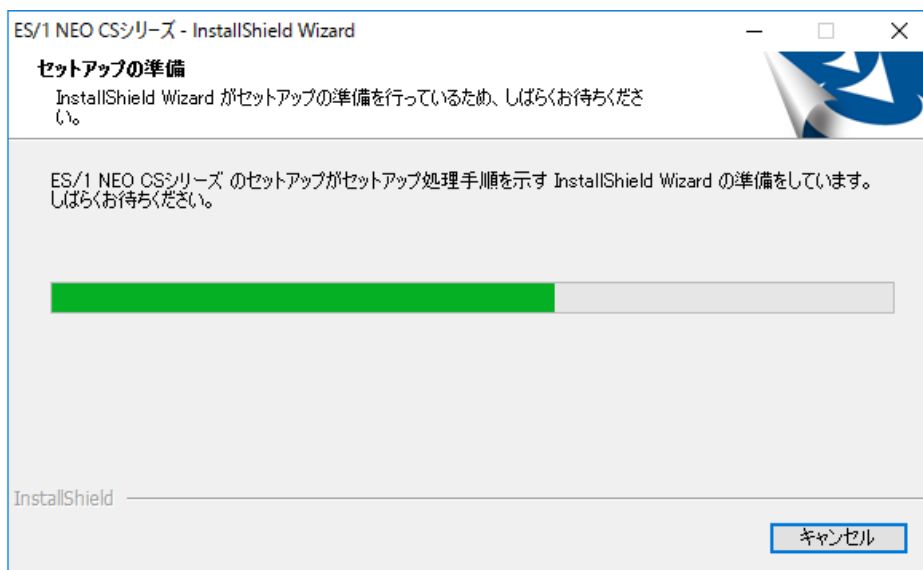


① ここをクリックします。

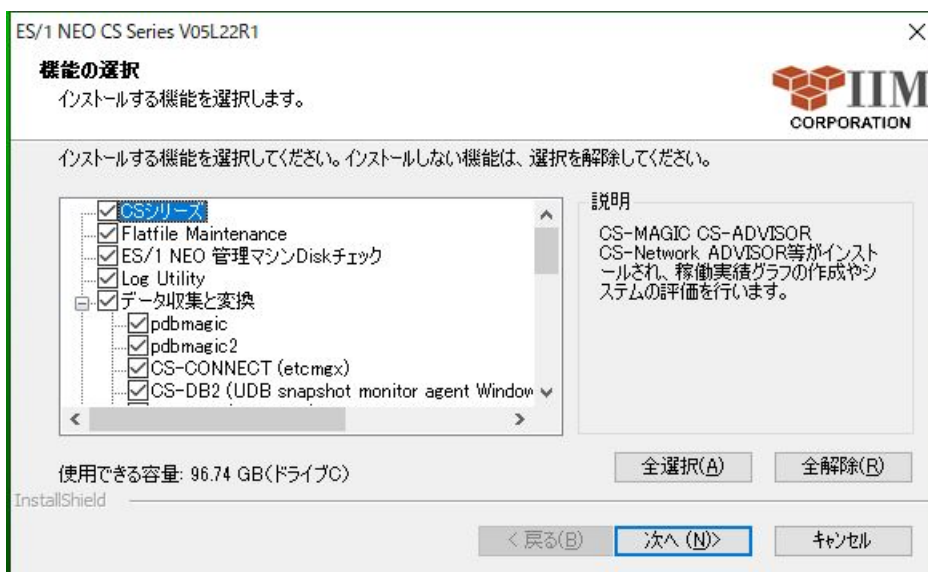
(2)セットアップを解凍しています。



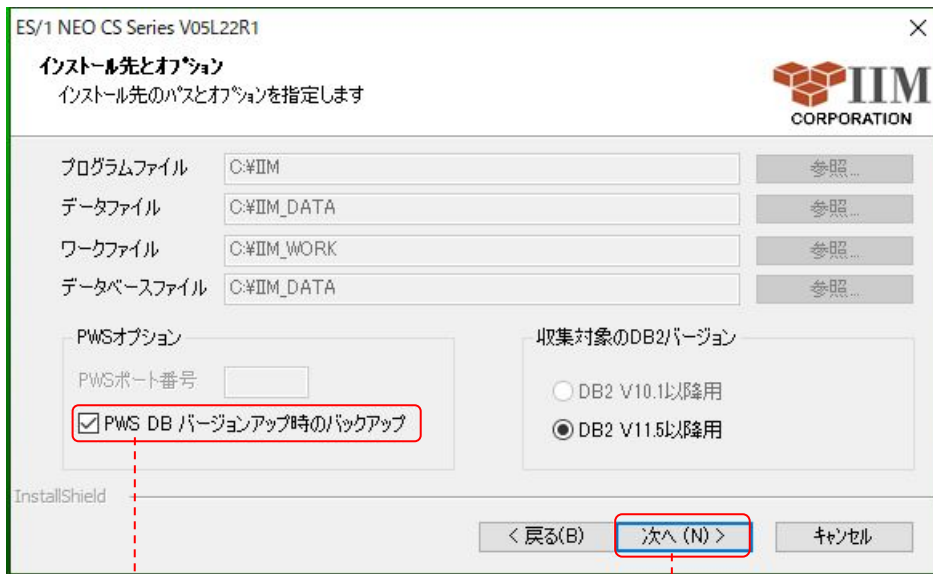
(3)セットアップの準備を行っているため、しばらくお待ちください。



(4)機能の選択画面では、「次へ(N)」をクリックします②。



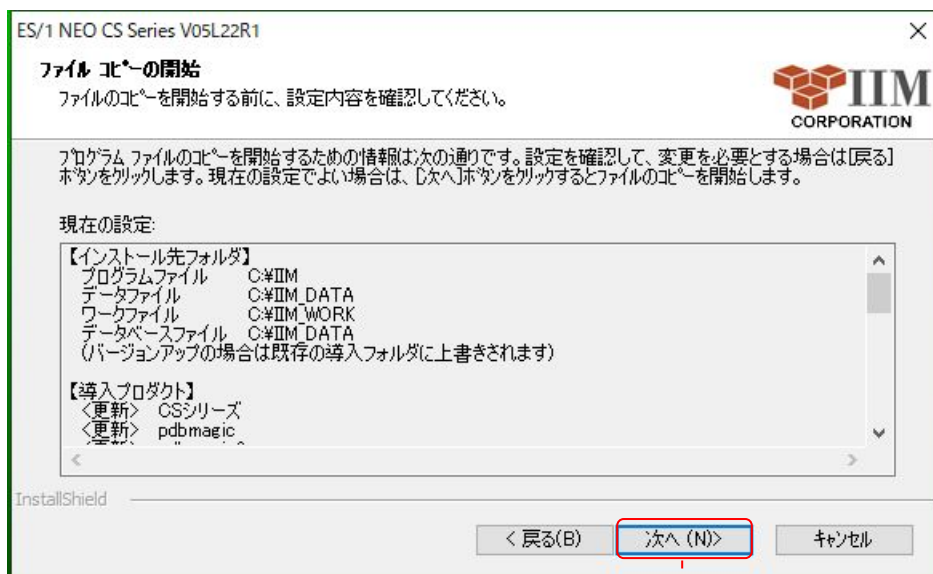
(5)インストール先とオプション画面では、「PWS DB バージョンアップ時のバックアップ」にチェックがついていることを確認し③、「次へ(N)」をクリックします④。



③ここにチェックがあることを確認し、

④ここをクリックします。

(6)ファイルコピーの開始確認画面では、そのまま「次へ(N)」をクリックします⑤。Performance Web Service データベースのバックアップなどが行われますので、しばらくお待ちください。



⑤ここをクリックします。

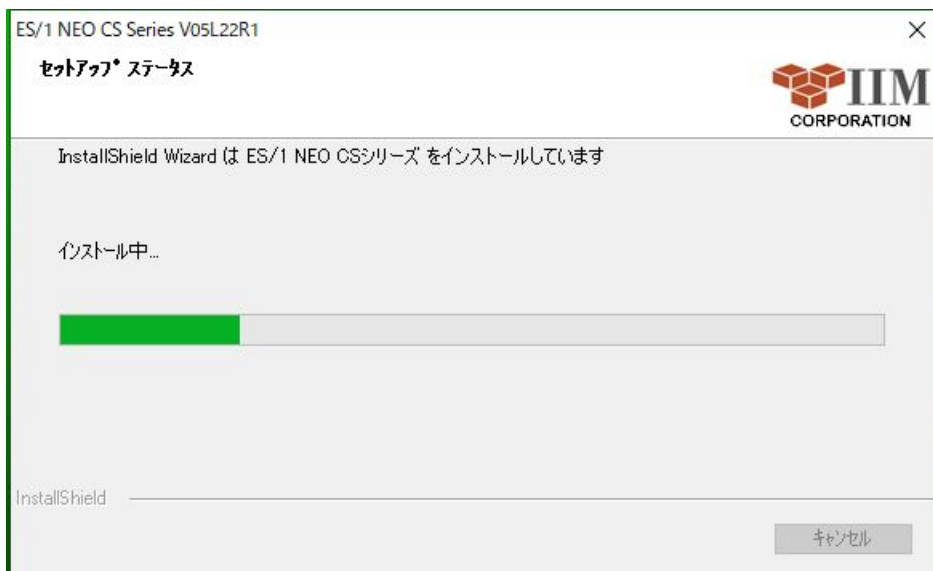
(7)「はい(Y)」をクリックします。



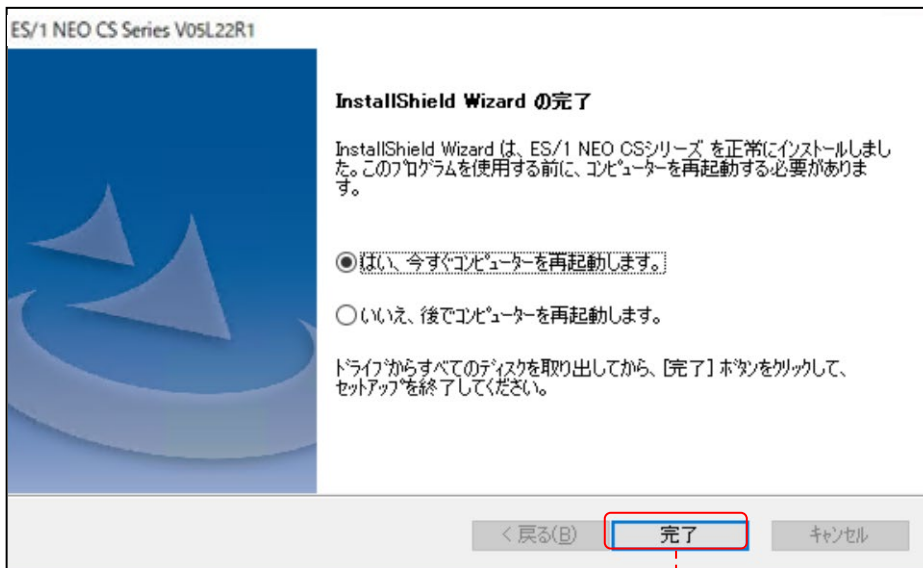
注意！

環境によっては数分から数十分を要する場合があります。また Performance Web Service データベースのサイズが数十 GB と非常に大きい場合はバックアップに数時間を要することもあります。そのような場合、画面を終了するなどの操作を行わないでください。

(8)その後、実際のインストール処理（ファイルコピー）が始まります。しばらくお待ちください。

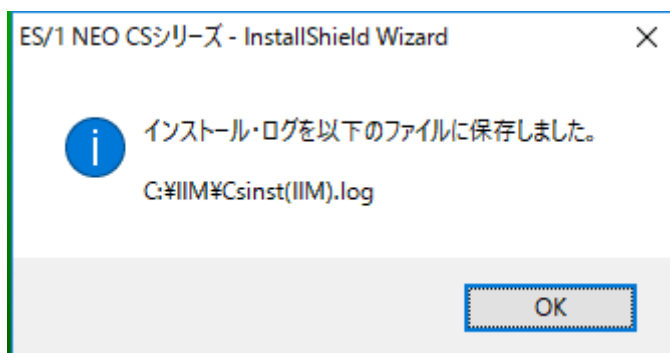


- (9)インストールが完了したことを示す画面が表示されますので、「完了」ボタンをクリックします⑥。
これでインストールは終了です。
インストールしたコンピュータの状態によっては、コンピュータの再起動が必要な場合があります。



⑥ここをクリックします。

- (10)「OK」ボタンをクリックします。



(11)AutoRun 画面に戻ります。

「Exit」をクリックして終了します⑦。「2.4. ライセンス期限の確認」へ進んでください。



⑦ここをクリックします。

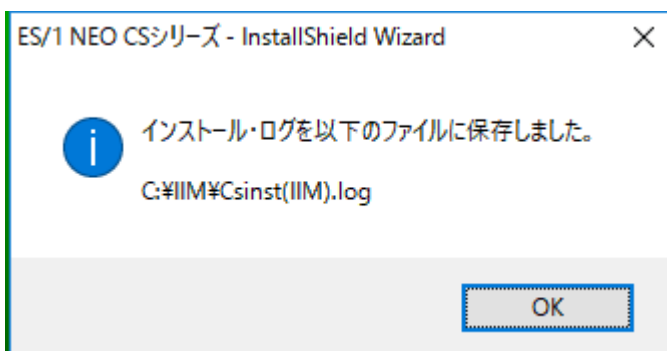
2.3. ライセンス期限延長

(1)「ライセンス期限延長(L)」をクリックします⑧。



⑧ここをクリックします。

(2)「OK」ボタンをクリックします。



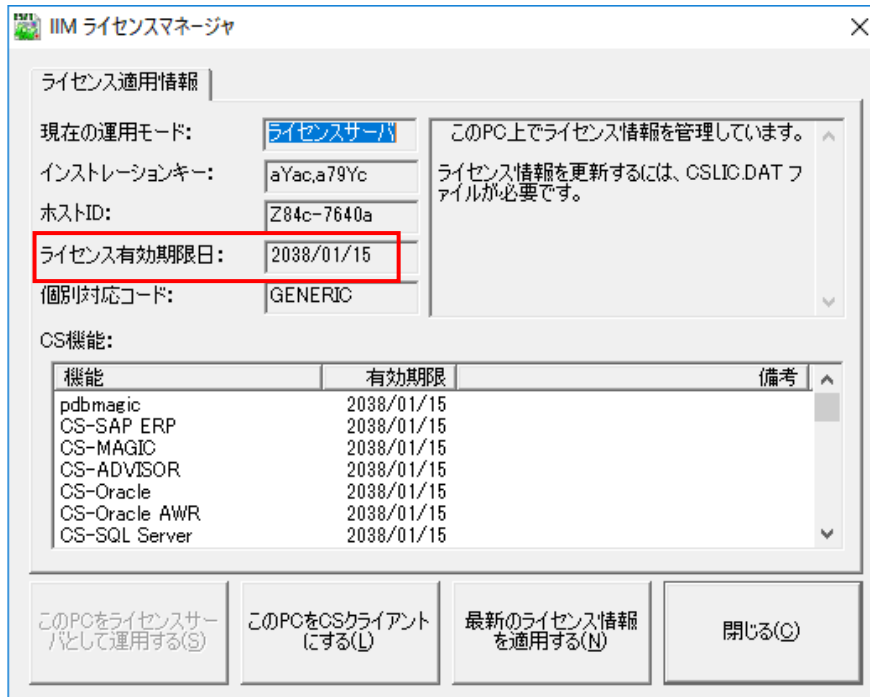
- (3)AutoRun 画面に戻りますので、「Exit」をクリックして終了します⑨。
「2.4. ライセンス期限の確認」へ進んでください。



⑨ここをクリックします。

2.4. ライセンス期限の確認

- (1)[スタート]メニュー→「すべてのプログラム」→「ES1 NEO CS シリーズ」→「ライセンスマネージャ」を起動します。
ライセンス適用情報に、「ライセンス有効期限日：2038/01/15」と表示されていることを確認してください。
「閉じる(C)」をクリックして終了します。



以上で移行作業は終了です。